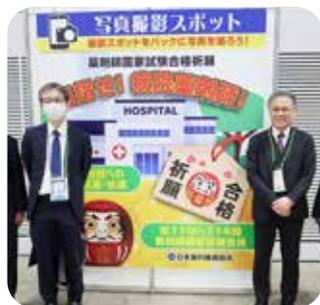


薬研

創薬と医療に貢献する
PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS
薬科機器通信【やげん】

No.56

2024. 9月号



これからの薬科機器展示会

第57回日本薬剤師会学術大会【付設】

第83回九州山口薬学大会【付設】

第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会【付設】

第46回日本病院薬剤師会近畿学術大会【付設】

第34回日本医療薬学会年会【併催】

日本薬学会第145年会【併催】

新製品情報

エッセイ

ふとした時間を大切に

宮崎大学医学部附属病院 薬剤部
池田 龍二

事業報告

UF水洗浄・密栓・滅菌済み

RACCOON

クリアシールステリバイアル

(透明・無菌アイソレーター製造)

シールステリバイアル

(ガンマー線滅菌)

一般医療機器



クリアシールステリバイアルN

容量 (ml) 10 20 30 50



シールステリバイアル

容量 (ml) 2 10



シールステリバイアルN

容量 (ml) 5 10 20 25 30

材質: ゴム栓/テフロンライニングゴム栓、フリップキャップ/
ポリプロピレン/アルミニウム、バイアル瓶/ホウケイ酸ガラス

材質: ゴム栓/ブチルゴム、フリップキャップ/ポリプロピレン/アルミニウム、バイアル瓶/ホウケイ酸ガラス
(ガンマー線滅菌によりガラスは褐色になっていますが、ご使用には問題ありません。)

名称 MEDIS登録名称	型式	バイアル瓶形状寸法(mm)			JANコード	医療機器届出番号
		外径	高さ	口内径		
クリアシールステリバイアルN 10ml	CSSVN-1 0C-TFA	24.3	46.5	12.5	4562100813080	27B2X90001CSSVNX
クリアシールステリバイアルN 20ml	CSSVN-2 0C-TFA	30	60	12.5	4562100813097	27B2X90001CSSVNX
クリアシールステリバイアルN 30ml	CSSVN-3 0C-TFA	33	63	12.5	4562100813103	27B2X90001CSSVNX
クリアシールステリバイアルN 50ml	CSSVN-5 0C-TFA	40.5	78.5	12.5	4562100813110	27B2X90001CSSVNX
シールステリバイアル 2ml	SSV-2 C-BFA	15	33	7.3	4562100813004	27B2X90001SSV001
シールステリバイアル 10ml	SSV-1 0C-BFA	21	53	9.1	4562100813011	27B2X90001SSV002
シールステリバイアルN 5ml	SSVN-5C-BFA	20	40	8.8	4562100813066	27B2X90001SSVN00
シールステリバイアルN 10ml	SSVN-1 0C-BFA	24.3	46.5	12.5	4562100813035	27B2X90001SSVN00
シールステリバイアルN 20ml	SSVN-2 0C-BFA	30	60	12.5	4562100813042	27B2X90001SSVN00
シールステリバイアルN 30ml	SSVN-3 0C-BFA	33	63	12.5	4562100813059	27B2X90001SSVN00



製品以外の容器も洗浄滅菌可能
特注品・洗浄滅菌受託サービス

無菌アイソレーター、過酸素水素ガス発生装置を導入
無菌試験など、各種試験対応できます。

製造販売元

 **三田理化工業株式会社**

本社 〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中2-8-2
東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13-102

mail : sales@racoon.co.jp

【ホームページ】

<https://www.racoon.co.jp/>

TEL : 06-6458-0971 FAX : 06-6458-2393
TEL : 03-3812-5371 FAX : 03-3812-5041

お気軽にお問い合わせください!



薬研

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

No.56 2024.9月号

CONTENTS

会員紹介 No.37	1
株式会社島津製作所	
これからの薬科機器展示会	2~5
新製品情報	6
新製品情報掲載について	6
広告募集要項	7
エッセイ	8~9
ふとした時間を大切に 宮崎大学医学部附属病院 薬剤部 池田 龍二	
事業報告	10~14
令和6年度日本薬科機器協会研修会 研修会を終えて 第63回定時総会を開催しました 総会後の懇親会について 日本病院薬剤師会関東ブロック第54回学術大会【付設】	
事務局報告	15
お知らせします／諸会議報告	
事務局日誌	16
編集後記	16

株式会社島津製作所

島津製作所は京都市中京区に本社を置く精密機器メーカーです。液体クロマトグラフや質量分析計、ガスクロマトグラフ、試験機などの「分析・計測機器」、レントゲンを始めとする画像診断機器中心の「医用機器」、半導体製造工程で用いられるターボ分子ポンプなどの「産業機器」、航空機に搭載する様々な部品からなる「航空機器」など、様々な製品の製造・販売を手掛けています。そのため、販売先は製薬、食品・飲料、化学、自動車、電機、半導体、臨床など多岐に渡ります。2002年に従業員の田中耕一（現エグゼクティブ・リサーチ フェロー 田中耕一記念質量分析研究所所長）がノーベル化学賞を受賞したことでご存じの方もいらっしゃるかもしれません。受賞理由となった「ソフトレーザー脱離イオン化法」を基にした質量分析計は現在、アルツハイマー型認知症やがんの早期発見を目指す研究に用いられています。2025年3月期には前年同期比3%増の連結売上高5250億円、同4%増の営業利益760億円を見込んでおり、5期連続での過去最高の更新を計画しています。また事業のグローバル化を進めており、海外売上高比率は60%近く、グループ従業員約1万4000人のうち43%が海外在住です。

2024年度は、中期経営計画で掲げる「お客様中心」志向へ営業体制を変革して、営業担当が事業部や地域の垣根を越えて連携することで、ワンストップサービスの提供を実現します。理想の姿は、お客様の言葉で語れる「トータルソリューションを提供する企業」です。トータルソリューションには製品はもちろん、消耗品やソフトウェア、サービス、お客様に応じたオーダーメイド製品まで含まれます。独自の技術を磨き、社外のパートナーとの協力を得て成し遂げてまいります。また、Diversity, Equity & Inclusion(多様性、公正性、包括性)の思想に基づき、当社の誰もが最大限の能力を発揮できる就労環境も整えていきます。

島津製作所は来年3月に創業150周年を迎えます。仏具職人の島津源蔵が京都で興した当社の歩みは、「ナンバーワン・オンリーワンの技術・製品を開発して社会に実装する」という挑戦の繰り返しでした。社は「科学技術で社会に貢献する」、経営理念「『人と地球の健康』への願いを実現する」に沿って、これからもお客様の夢に、私たちの夢を重ね、「共感あふれる社会」を創ってまいります。



高速液体クロマトグラフ質量分析計LCMS-8060RXシステム

第57回日本薬剤師会学術大会【付設】

前回展示会出展社数：17社 15小間 + 190㎡
 前回登録者数：5,954名（うち現地参加=4,422名 WEB参加=1,532名）

- 日時** 2024年9月22日(日)～23日(月・祝)
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** さいたまスーパーアリーナ
- 住所** 〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心8
- アクセス** JR「さいたま新都心駅」下車
- 大会運営委員長** 齊藤 祐次（一般社団法人埼玉県薬剤師会会長）
- 主な来場者** 開局薬剤師



前回大会 会場の様子



齊藤祐次大会運営委員長(右から4人目)
 武田泰生会長(日本病院薬剤師会)(左から4人目)
 前回大会会場にて

第83回九州山口薬学大会【付設】

前回展示会出展社数：12社 32小間
 前回当日登録者数：2,243名

- 日時** 2024年10月13日(日)～14日(月・祝)
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** かごしま県民交流センター
- 住所** 〒892-0816 鹿児島市山下町14-150
- アクセス**
 - ・市電「水族館口電停」下車 徒歩4分
 - ・JR「鹿児島駅」下車 徒歩10分
 - ・バス「水族館口」下車 徒歩5分
- 大会実行委員会 実行委員長** 小田原 一弘（公益社団法人鹿児島県薬剤師会会長）
- 主な来場者** 開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



かごしま県民交流センター



前回大会 会場の様子



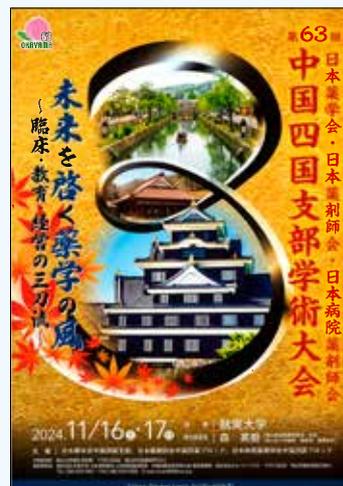
小田原一弘大会実行委員長(左から2人目) 前回大会会場にて



第63回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会【付設】

前回展示会出展社数：10社 13小間
前回参加登録者数：1,053名

- 日時 2024年11月16日(土)～17日(日)
- 開催形式 現地開催予定
- 会場 就実大学
- 住所 〒703-8516 岡山県岡山市中区西川原1-6-1
- アクセス JR山陽本線・赤穂線「西川原駅」下車徒歩1分
- 実行委員長 森 英樹(岡山県病院薬剤師会会長)
- 主な来場者 開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



前回大会 会場の様子



森英樹実行委員長(右から2人目)、
松久哲章先生(日本病院薬剤師会 事務局長)(左から2人目)
前回大会会場にて

第46回日本病院薬剤師会近畿学術大会【付設】

前回展示会出展社数：出展社数10社 22小間
前回登録者数：2,350名

- 日時 2025年1月25日(土)～26日(日)
- 開催形式 現地開催予定
- 会場 神戸国際展示場1・2号館
- 住所 〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-11-1
- アクセス ポートライナー「市民広場駅」下車すぐ
- 大会会長 室井 延之(一般社団法人兵庫県病院薬剤師会会長/神戸市立医療センター中央市民病院/
神戸市立神戸アイセンター病院)
- 主な来場者 病院勤務薬剤師



前回大会 会場の様子(和歌山)



神戸国際会議場外観

第34回日本医療薬学会年会【併催】

前回展示会出展社：17社 96小間
 前回参加登録者数：4,754名

日時 2024年11月2日(土)～4日(月・祝)

開催形式 現地開催予定

会場 幕張メッセ 他

住所 〒261-8550 千葉市美浜区中瀬2-1

アクセス JR京葉線「海浜幕張駅」から徒歩約5分

年会長 本間 真人(筑波大学附属病院 教授・薬剤部長)

主な来場者 病院勤務薬剤師



前回大会 会場の様子



本間真人年会長(左から4人目)、石井伊都子先生(右から4人目) 前回大会会場にて



前回大会 出展社説明会の様子



前回大会 ワークショップ開催の様子



本間真人先生、三浦昌朋先生と打ち合わせ



前回大会における次年度コーナー

日本薬学会第145年会【併催】

第144年会出展社：138社（機器77社、医薬品2社、文献情報18社、書籍15社、リクルートコーナー26病院）

第144年会登録者数：8,349名

- 日時** 2025年3月26日（水）～29日（土）
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** マリンメッセ福岡B館
- 住所** 〒812-0031 福岡県福岡市博多区沖浜町2-1
- アクセス** 地下鉄の場合：呉服町駅より徒歩15分、中洲川端駅より徒歩18分、天神駅より徒歩25分
バスの場合：マリンメッセ前下車
- 組織委員長** 大嶋 孝志（九州大学大学院）
- 主な来場者** 薬学系大学、製薬関連企業研究所・工場・国公私立研究機関、病院薬剤部、開業調剤薬局、卸等の日本薬学会会員（約8,000人予定）



第144年会 会場の様子



マリンメッセ福岡B館



大嶋孝志先生（左から2人目）、平井剛先生（右から2人目）



平井剛先生（第144年会出展社説明会にて）



大戸茂弘先生（中央 第145年会統括スーパーバイザー）



第144年会 ワークショップ会場の様子

New マウス・ラット用 行動実験機器

夏目製作所製のマウス・ラット用行動実験機器は、「やすい」をテーマに開発されています。モノクロセンサー・カラーセンサーのどちらでも対応可のグレー色です。また走路面・内壁面はすべて、光の反射を抑える表面加工となっています。標準品の他、施設の設備や用途、使用動物に合わせ、様々なサイズで設計・制作を承ります。受注生産品となりますので、都度ご相談ください。

〈ポイント〉

- 工具不要。
ワンタッチ接続で組み立て・分解し「やすい」
- 片付け「やすい」・運び「やすい」
- カメラと組み合わせ「やすい」
- 変形してコンパクトになるため収納し「やすい」



↑ 商品詳細はこちらをご参照下さい。

株式会社夏目製作所

〒113-8551 東京都文京区湯島2-18-6
TEL : 03-3813-3251 FAX : 03-3815-2002
URL : <https://www.nazme.co.jp>



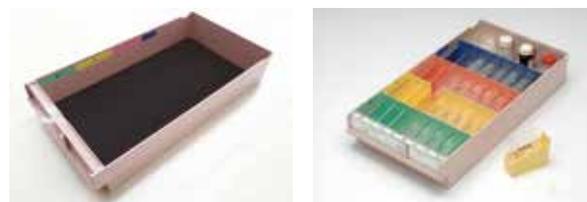
New サカセ与薬カート 引出し専用ホスピタルシート

サカセの優れた摺動性を持つ与薬引出しと与薬トレーですが、その優れた摺動性がゆえに与薬トレーが動いてしまいトレー同士がぶつかり、若干音が出てしまう事があります。

それらを軽減するために引出し専用ホスピタルシートを開発しました。従来の与薬カートの引出しの中にシートをセットして与薬トレーを入れて使用します。

投薬時に、与薬トレーを1ヶ取り出して、引出しを閉めた場合でも、与薬トレーが全く動きません。更に静音性にも優れています。

もしも、そのようなことでお気になるようでしたら、サカセまでお気軽にお問い合わせください。



サカセ化学工業株式会社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-3-6 井門岩本町ビル6階
TEL:03-3862-8826 FAX:03-3864-1050
URL:<https://www.sakase.com/>

New 画像による照合で薬品を鑑査し、分包ミスをアラームでお知らせ 錠剤一包装鑑査支援システム MDM Core

MDMで調剤後の包装を読み込む事で、処方データに対し、包装内容が疑わしい箇所をピックアップします。確認が必要な包装を表示します。

- 画像鑑査
MDMが自動的に分包紙のバーコードを読み込み、撮影した画像を解析
- 鑑査対応薬品
錠剤・カプセル・半錠・1/4錠・透過性のある薬品を処方内容と照合
- 鑑査速度
90包/分



株式会社トーショー

〒144-0033 東京都大田区東糞谷3-8-8
TEL : 03-3745-1331
URL : <https://tosho.cc/>

新製品情報掲載について

会員は**無料**で掲載いただけます

非会員は**30,000円(税別)**です

以下のデータを協会までお送り下さい。

- ① 新製品情報タイトル(34字以内)
- ② 本文の原稿(250~270字)
- ③ 製品写真(eps画像、jpg画像)
- ④ 問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点まで出稿できます。

※「新製品情報」は原則1年以内に発売されたものをお願いします。

■ 送付先及びお問い合わせは日本薬科機器協会まで

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷2-12-15

日本薬学会長井記念館3F

電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

広告募集要項

広告掲載料(税別)

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表2	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表3	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表4	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事1/2P	40,000円	60,000円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下データを協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

薬剤・医療機器のPRに「やげん」をご活用ください!

発行部数
約**4500部**
(年3回)さらに増刷予定

発行エリア
全国

納入先
病院・薬剤師会など

主な配布先

- ・病院薬剤部、薬局など：約3500部
- ・各都道府県病院薬剤師会ならびに薬剤師会：約100部
- ・薬学系を中心とした大学：約180部

- ・薬局チェーン(本部)：約340部
- ・製薬メーカー、研究所、その他官公庁、各種関連団体など：約380部

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp



「軟膏混合はこれ1台で」
gako unguator PRO 卓上型で 2000ml 対応



<http://www.miksi.jp>
(株) ピートセンシング



miksi

錠剤粉碎など1台6役
多機能調剤ミキサー

「調剤ニーズに幅広く対応できる1台」

錠剤粉碎 (同時篩過)



軟膏混合



カプセル破碎



- 散剤混和
- 散剤顆粒化
- 顆粒コーティング



～エッセイ～

ふとした時間を大切に

宮崎大学医学部附属病院 薬剤部

池田 龍二

小学校低学年の頃、小遣いをもらうと近所の店に行き、よく植物の種を買っていた記憶がある。野菜だったり果物だったり種を買っては、庭に植え芽が出るのを楽しみ、日に日に大きくなるのをワクワクしながら過ごしていた。自然豊かな地方で育ったせいかな、周りには一年中草花が豊富にあり、草花から季節を感じる中で生活していたように思える。

薬学部での研究室は生薬学研究室を選んだ。研究室では、担当の先生や研究室配属の同期の学生と山に行っては、実際に生えている植物から学ぶ機会があり、身近にこんなにも医薬品のもとになる植物が存在するのかと感銘を受けた記憶がある。昔の人は、きっと身近なところから病気になった時、どの植物を摂取すれば良いのかを知っており、その知恵が民間薬などとして残っているのであろう。散策の際に、実際の植物を手にも何の植物か？成分は？どのような作用があるか？などを学ぶこ



とができ、その時に覚えた草花の名前や成分は今でも貴重な私の宝となっている。

また、大学院に進学した私のテーマは、「植物に含まれる抗腫瘍活性成分の探索」で担当教授にご指導いただきながら目的の植物を採取し、成分ごとに単離・精製し構造決定する内容であった。植物に関する研究を通して、様々な成分単離を実施したが、何を目的に植物が複雑な成分を生成するのか不思議に思うこともあった。

さて、学生時代には風景撮影に没頭した時期があった。当時まだデジカメは普及しておらず、撮影フィルムを現像しては、一喜一憂していたが、何がそんなに魅力的だったかと言うと、目で見えている世界と写真に写る世界が全く違うものであったからだと思う。当時、単焦点レンズやズーム機能の付いた望遠レンズで写真を撮ると背景がぼやけて、主体がより明確になる写真や水の流れが線のような写真など、自分にとってはとても魅力的で、草花、海、山といった自然を題材とした写真を多く撮影していた。

就職してからは、なかなか写真を撮りに行くまとまった時間は無くなったが、嬉しいことに携帯電話についているカメラは、本当に便利でいつでもどこでも瞬時に写真を撮ることができ、また、そ



の写真を友人と共有できる魅力がある。車で通勤しているが、ふと季節を感じる花や風景があると良く立ち止まって写真に残している。春先には桜や菜の花、レンゲソウ、ツツジ、田植えの写真なども季節を感じる写真であるし、夏になると紫陽花、朝顔、ひまわりなど、秋になると彼岸花、紅葉、冬は、椿や山茶花、水連など1年を通して季節を感じる草花が存在する。短時間であるが、車を止め、写真を撮り季節を肌で感じる事が、自分にはとても大事な時間となっているようである。先日晴れた日にたんぽぽにモンシロチョウが止まっている風景が目にとまり、写真に収めたが、何か懐かしい記憶を思い出す1枚の写真になった。



一方、子供達も植物には興味を持っており、散歩の際、道端に咲いている小さな花の名前を聞いてくる。全部分かるわけではないが、インターネットで調べると、たいていの名前は分かり、私にとっても学ぶ機会になるが区別が付きにくい草花も存在する。先日、偶然「草花・雑草図鑑」を見つけ購入した。四季折々の草花や雑草が写真入りで紹介されており、写真入りなので頭に入りやすく自然散策時の楽しみが増えたように感じる。

慌ただしい日々であつという間に一週間・一カ月が過ぎていくが、短時間でも自分の好きなことができる時間をこれからも大切にして季節を感じながら過ごしていきたい。



令和6年度日本薬科機器協会研修会

5月16日に令和6年度研修会をオンラインで開催した(当会事務局より配信)。舟越亮寛氏(亀田総合病院薬剤部 部長)が「2030年課題に対応した医療DXと現場ニーズに呼応した薬科機器とは～付加価値から標準化へ」をテーマに講演した。内容は薬科機器への要望、医療DXの現状など非常に多岐にわたった。概要は下記の通り。

日本薬科機器協会創立60周年に寄せて

協会があることで我々医療従事者は公平な情報とサービスを受け取ることができる。薬科機器も医薬品と同じように、適切な競争社会と付加価値の中で色々な選択肢がある。ともすれば企業も病院も売り上げ重視になりがちだが、これからも継続的・公平な事業運営を期待している。



あらゆる世代が一丸となって

国は2030年に向けた医療DXとして電子カルテならびに電子処方箋の標準化に取り組んでいる。これは何も電子カルテのベンダー13社をまとめてしまえという主旨ではなく、現場としてバラバラでは困る機能を標準化する取り組み。中小病院に対してはクラウド型の電子カルテが無料で配布される予定。オンライン診療、オンライン服薬指導も進められていくが、諸先輩の中にはまだまだ「目の前に患者がいないのに、診察できないのに、目の前に医薬品がないのに」といった意見も根強い。人がいなければ薬を渡せない、薬だけ届けば良い、ということでは薬はただのモノになってしまう。丁寧かつ患者個別の説明があって初めてただのモノではない医薬品になる。発想を根本的に変える時期が来ている。我々世代がギアチェンジして、先輩たちを立てつつ若い世代の発想に転換していく必要がある。医療従事者一丸となって世代間のギャップを埋めながら取り組んでいきたい。

付加価値から標準化へ

今改定より施行時期が4月から6月になった。これは令和8年診療報酬改定を見据えたものなので、開発の担当者は今頑張りすぎると、2年弱のちにはまた更新しなければならない。例えば、券売機や自販機でも新500円玉が出た際は対応をスルーして、新紙幣が出た際にいっぺんに対応するのが主流になっている。そういう工夫があってもいい。機器への対応は設備投資。精度が上がればコストを上げるのは当然。薬科機器の関連企業においても品質保証のデータが取れるのであれば堂々とコスト(価格)を上げて良い。費用対効果が向上するような付加価値を標準化につなげることができれば、薬剤師も「今まで手作業で行っていた分の人件費が相殺できれば値段が上がるのも構わない」と考えることができる。

MRIやCTにも診療報酬がつくなど、医療DX関係にはお金がたくさん使われるのに、調剤機器にはなぜ報酬がつかないのか。この辺の不満も薬科機器が新たな情報・データを生み出していくべき必要性を示している。実際に現場の負担軽減にも寄与しているのだからデータ創出を武器にしていけば。協会関係の企業にはエビデンス創出を期待している。

患者さん目線の開発を

服薬に関する考え方はコンプライアンス→アドヒアランス→コンコーダンスと変遷し、患者自身が服薬する医薬品を選択する時代になった。患者中心、患者発信の視点が重視されている。かたや薬科機器はどうか。使い手だけに配慮するのではなく、国民・患者目線に立てているだろうか。

平均寿命(男性:81.41歳、女性:87.45歳)と健康寿命(男性:72.68歳、女性:75.38歳)の差をいかに縮めていけるかが日本の医療全体で抱える課題。健康を維持する一番の秘訣はやはり運動。数値をデータで連動するにはスマホやスマートウォッチが先進的であり、薬科機器をそのようなデバイスにどうつなげるかを考えてほしい。病院の電子カルテの保存期間は5年ということになっている。恒久的に残してほしいという意見もあったが、それ以降は消滅してしまう。つまり、国の方針としては国民自身がスマホで永久保存、管理してほしいというもの。API連携によってマイナポータルから電子お薬手帳や医療アプリと連携できる。つまり、自分の医療データをクラウドでいつまでも保存・管理ができる。これには、自分が倒れた時に仕事が止まらないように丁寧な自己管理が重要という考え方も含まれている。

向き合わなければいけない課題

医師の処方箋が飛んできて、調剤機器が処方データを受け取り、そして調剤結果の情報を電子カルテに戻す。このような理想像が厚労省の電子処方箋検討会で示された。調剤機器が調剤結果を返すことは実際にできているだろうか。電子カルテ上において、医師の処方や看護師が実施した記録関係は見えている。一方で、薬剤師が調剤した記録は一切見えない。その状況に対して調剤＝バンドラの箱という指摘さえ受けている。

薬剤師が重視している調剤プロセスの中で、調剤機器のデータがどこにも返ることなく、どういった調剤を行い、どのような調剤エラーが起きているのか一切共有されていない。医師が出したオーダーは処方として残り、レセプト情報は会計済みのYJコードとして残っているが、残念ながら薬剤師とともにある調剤機器の情報は行き場がない状態となっている。各調剤機器のサーバーから電子カルテのサーバーにデータを戻すような仕組み、さらに、どう返せば負

第63回定時総会を開催しました

第63回定時総会が令和6年6月18日、お茶の水の東京ガーデンパレスで開催されました。昨年と同様に、リアルでの開催といたしました。

会長挨拶に続いて議長選出。会則により議長は会長が務めました。議事録署名人が選出されたのち、議事が進められました。

令和5年度事業報告、同収支決算報告ならびに監査報告に続いて、令和6年度事業計画案、同収支予算案について慎重に審議され、提案通り承認されました。

引き続き、令和5年度に入会されました、東レ・メディカル株式会社、株式会社メルシー、株式会社島津製作所の3社および令和6年度入会となります株式会社イトーキの紹介がありました。

定時総会のあとは、参議院議員の本田あきこ先生、日本病院薬剤師会会長の武田泰生先生等のご臨席を賜りまして懇親会が開催されました。来賓の方々、報道関係、会員の皆様約70名が参加されました。

第63回定時総会議事録

1. 開催日時 : 令和6年6月18日(火)、自午後4時00分 至午後4時50分
2. 開催場所 : 東京都文京区湯島1-7-5 東京ガーデンパレス「天空の間A」
3. 会員総数 : 59社
4. 出席会員数 : 49社 (委任状を含む)

定刻、司会者東海林事務局長が第63回定時総会の開会を告げ、会員総数および委任状を含む出席会員数とともに総会の成立を報告した。

続いて酒井会長が挨拶を行ったあと、議長選出について司会者が「会則第14条(四)により総会の議長は会長がこれにあたる」旨の報告を行い、出席者全員の了承を得た。

酒井会長は議長席に着き、審議に先立ち、本総会議事録署名人の選出につき議長より指名したい旨の発言を行い、出席者全員の賛同を得て次の2名を指名し承諾を得た。

議事録署名人	筒井理化学器械株式会社	筒井 秀行 氏
同	新光電子株式会社	上楽 直基 氏



5. 議事:

第1号議案 令和5年度事業報告

千種副会長が議案書に基づき事業報告について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 令和5年度収支決算報告

湯山会計理事が議案書に基づき収支決算報告並びに貸借対照表を説明した後、池上監查理事が「監査の結果、正確なことを認めた」旨の報告があり、議長が一同に諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第3号議案 令和6年度事業計画(案)審議

千種副会長が議案書に基づき事業計画案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第4号議案 令和6年度収支予算(案)審議

湯山会計理事が議案書に基づき収支予算案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

以上で予定した全議案の審議を終了し、司会の東海林事務局長が閉会の辞を述べて午後4時50分に総会を終了した。



総会後の懇親会について

定時総会終了後に、懇親会を開催いたしました。

厳かだった定時総会に対してこちらは和気あいあいと実施しました。

本田あきこ参議院議員と武田泰生日本病院薬剤師会会長からのご挨拶をはじめ、新入会員の紹介や令和5年度の事業報告として展示会の様子等をスライドで披露しつつ協会の事業について説明いたしました。会員の皆様には、協会会員の親睦を深めていただくとともに、協会の発展及び関係団体の活動への支持を再認識することができました。

また、医療等の安全確保と質の向上、安心安全な医薬品提供につながる薬科機器の開発の重要性も感じることができました。

【来賓の先生方】

参議院議員	本田 あきこ 先生
日本病院薬剤師会会長	武田 泰生 先生
日本病院薬剤師会専務理事	和泉 啓司郎 先生
日本病院薬剤師会事務局長	松久 哲章 先生
商工組合日本医療機器協会理事長	中島 孝夫 様
商工組合日本医療機器協会事務局長	奈良 明美 様
日本看護用品協会理事長	岡田 典久 様
日本科学機器協会会長	長谷川 壽一 様
日本科学機器協会専務理事	山本 直樹 様



ご来賓の皆様



ご来賓の皆様



本田あきこ先生ご挨拶



日本病院薬剤師会・武田会長ご挨拶



日本医療機器協会様



日本科学機器協会様



日本看護用品協会様

日本病院薬剤師会関東ブロック第54回学術大会【付設】



展示会場の様子



町田充大会長 等身大パネル前で

会場：ソニックシティ
 開催日：2024年8月10日(土)～11日(日)
 出展社数：17社
 小間数：34小間
 事前登録：2,688名

出展社一覧

番号	会社名	小間数	展示品目
1	エムアイケミカル(株)	1	投薬瓶(CR機能付・薬杯付・スポイド付・印刷目盛付他)、軟膏容器(軟膏ミキサーに最適な容量3割増N型)、点滴容器、噴霧容器、外用瓶、薬杯、スポイド、散薬瓶、指示テープ、ISO 80369-3に適合の簡易懸濁法容器けんだくんII、調剤関連プラスチック製品全般
2	(株)クカメディカル	1	ピッキング監査システム「ミスゼロ子」
3	サカセ化学工業(株)	3	与薬カート:C40-AF21020B、与薬カート:MRA4-AL11010B、薬品キャビネット:HP-S6127B、麻酔薬・注射薬カート:C3407-NS224SB 別注、麻酔薬カート(子機):C34-T2010M02B
4	すみれ分包機(株)	1	卓上型分包機スミレパッカー-SAP-707、パッカー式分包機用印字装置SAP-PR-1、錠剤計数機シングルバイアルフィルター-MVF-C1S
5	(株)タカノ	6	全自動散剤分包機、全自動薬剤払出機、全自動錠剤包装機、抗がん剤重量監査システム、軟膏調剤製剤機
6	東レ・メディカル(株)	1	加圧式医薬品注入器、閉鎖式薬剤移注システム
7	(株)トーション	4	全自動錠剤分包機 Xana-1360UF、錠剤一酸化窒素支援システム MDM Core、全自動散薬分包機 Ai-48S
8	日科シロン(株)	2	陰圧アインレーターデュアルケモ(NSC-1500)、抗がん剤自動調製支援ロボット・運用DVD、ケモ用消耗品各種
9	(株)日本医化器械製作所	2	ファーマシーアインレーター、卓上型クリーンベンチ、抗がん剤関連消耗品
10	PHC(株)	2	自動錠剤包装機
11	(株)VIPグローバル	1	
12	(株)湯山製作所	6	抗がん剤混合調製ロボット、自動秤量機能付き散薬分包機、錠剤支援機能付き全自動錠剤分包機、バイオハザード対策用キャビネット、一酸化窒素仕分け装置、次世代薬剤業務支援システム、注射薬調製支援システム(バイオハザード対策用キャビネット内に設置)
13	(株)じほう	1	書籍
14	(株)南山堂	1	書籍
15	(株)薬事日報社	0.5	書籍
16	(株)羊土社	1	書籍
17	紀伊國屋書店 新宿本店	0.5	書籍

お詫び

平素は格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

この度、弊社「薬剤業務支援システム YUNiCOM-GX」内の「注射業務支援システム」においてプログラム上の不具合があり、抗がん剤調製情報に誤記が生じたことにより、特定の施設において患者様に誤った量の抗がん剤が投与されるという重大な事案が発生いたしました。本件の判明直後から、弊社では、同様の事案が発生する可能性のあるユーザー様を調査いたしました。その結果、35 施設のユーザー様が該当したため、この 35 施設のユーザー様について、既に発生防止対策を実施いたしました。なお、この 35 施設のユーザー様において、本件と同様の事案は発生していませんでした。

お客様にはご心配をお掛けし、誠に申し訳ございません。弊社としては、この度の件を深く反省し、今後もユーザー様に安心してご使用いただける製品を提供できるよう、全社を挙げて更なる品質向上に取り組んでまいりますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

2024年9月10日

株式会社湯山製作所 代表取締役 湯山 裕之
 株式会社ユヤマ 代表取締役 早川 文昭

事務局報告

お知らせします

会員会社役員人事

ジーエルサイエンス(株)

6月25日開催の定時株主総会ならびに取締役会において、下記のとおり役員を選任と異動が承認されそれぞれ就任いたしました。

取締役社長	長見 善博
取締役	芹澤 修
取締役	譽田 佳孝
取締役	真貝 恭二(新任)
取締役	日高 秀明(新任)
取締役	大窪 泰二(新任)
社外取締役	常勤監査等委員 齋藤 隆弘
社外取締役	監査等委員 籠原 一晃
社外取締役	監査等委員 永沢 裕美子
執行役員	林 努
執行役員	原 伸行(新任)
執行役員	鈴木 健一(新任)
執行役員	島津 彰(新任)

(株)ワイエムシ

6月29日開催の45回定時株主総会ならびに取締役会において、下記の通り役員が選任され、それぞれ就任いたしました。

代表取締役会長兼社長	山村 隆治
専務取締役	三浦 義義
取締役	杉本 美紀
取締役	山本 陽一(新任)
取締役	小路 庸子(新任)
取締役	石塚 紀生(新任)
常勤監査役	梅原 徹(新任)
社外監査役	田口 裕朗
社外監査役	太田 進

関連団体役員人事

一般社団法人 日本病院薬剤師会

会長	武田 泰生
副会長	川上 純一
副会長	奥田 真弘
副会長	筒井 由佳
副会長	眞野 成康
副会長	室井 延之
専務理事	和泉 啓司郎
常務理事	舟越 亮寛
常務理事	外山 聡
常務理事	工藤 賢三
常務理事	寺田 智祐
理事	有馬 純子
理事	石井 伊都子
理事	北原 隆志
理事	後藤 一美
理事	後藤 伸之
理事	近藤 直樹
理事	崔 吉道
理事	澁田 憲一
理事	高山 和郎
理事	田崎 嘉一
理事	谷藤 弘淳
理事	丹下 悦子
理事	丸丸 雅子
理事	濱浦 睦雄
理事	松尾 裕彰
理事	矢野 育子
理事	山口 浩明
理事	渡邊 幸子
理事	渡邊 学
理事	江原 慶太
監事	賀勢 泰子
監事	佐藤 秀昭

公益社団法人 日本薬剤師会

会長	岩月 進
副会長	森 昌平
副会長	渡邊 大記
副会長	原口 亨
副会長	荻野 構一
副会長	川上 純一
常務理事	豊見 敦
常務理事	富永 孝治
常務理事	橋場 元
常務理事	長津 雅則
常務理事	山田 卓郎
常務理事	堀越 博一
常務理事	川名 三知代
常務理事	村杉 紀明
常務理事	山田 武志
常務理事	田中 千尋
常務理事	白滝 貴子
理事	小林 百代
理事	井深 和康
理事	亀山 貴康
理事	舟越 亮寛
理事	池田 里江子
理事	小黒 佳代子
理事	山浦 克典
理事	小笠原 俊拓
理事	山下 由記
理事	日高 玲於
監事	町野 紳
監事	小山 明俊

諸会議報告 令和6年4月度～7月度

理事会

令和6年5月度理事会

日時：令和6年5月15日(水)10:00～13:00

場所：東京ガーデンパレス

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山・池上・園部理事、事務局・東海林、小川

議事：1.総務会、予算会議報告 2.定時総会議案書審議
3.展示会関係 4.その他

令和6年7月度理事会

日時：令和6年7月18日(木)10:00～12:00

場所：WEB会議

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山・池上・園部理事、事務局・東海林、小川

議事：1.展示会関係 2.広報委員会について 3.その他

予算会議

令和6年度予算会議

日時：令和6年5月14日(火)15:00～17:00

場所：東京ガーデンパレス

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山会計理事、事務局・東海林、小川

議事：1.令和5年度収支決算見込、令和6年度収支予算案検討 2.その他

総会運営会議

日時：令和6年6月18日(火)12:00～15:00

場所：東京ガーデンパレス

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山・池上・園部理事、事務局・東海林、小川

議事：1.62回定時総会について 2.その他

総務会

令和6年5月度総務会

日時：令和6年5月14日(火)12:00～15:00

場所：東京ガーデンパレス

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山会計理事、事務局・東海林、小川

議事：1.令和6年度事業計画、予算案検討 2.総会議案書について
3.その他

令和6年6月度総務会

日時：令和6年6月18日(火)10:00～12:00

場所：東京ガーデンパレス

出席者：酒井会長、千種副会長、事務局・東海林、小川

議事：1.展示会関係 2.定時総会について 3.その他

令和6年7月度総務会

日時：令和6年7月18日(木)9:00～10:00

場所：WEB会議

出席者：酒井会長、千種副会長、事務局・東海林

議事：1.展示会関係 2.その他

広報委員会

令和6年5月度広報委員会

日時：令和6年5月21日(火)14:00～16:00

場所：WEB会議

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山理事、湯山製作所・森氏、上野氏、レイクリエーション・三浦氏、益田氏、事務局・東海林、小川

議事：1.やげん5月号総括 2.日本薬学会第144年会広報活動総括
3.次回研修会について 4.その他

令和6年7月度広報委員会

日時：令和6年7月17日(水)15:00～17:00

場所：湯山製作所・SS部(大阪)

出席者：酒井会長(WEB参加)、千種副会長、湯山理事、湯山製作所・森氏、上野氏、レイクリエーション・三浦氏、益田氏、中田氏、事務局・東海林、小川(レイクリエーション3氏はWEB参加)

議事：1.やげん9月号について 2.研修会総括 3.各分野協力(入江研究班ほか)について 4.その他

事務局日誌

令和6年4月度報告

- 4月16日(火) 湯山理事来局(会計監査)
酒井会長、湯山理事、東海林事務局長、日本病院薬剤師会・武田会長訪問(一包化海外事情説明)。
4月23日(火) 予算準備委員会(WEB)

令和6年5月度報告

- 5月 1日(水) 34回日本医療薬学会年会(幕張)打合せ(WEB、筑波大学病院・本間先生)。
5月 7日(火) 83回九州山口薬学大会(鹿児島)打合せ(WEB)。
5月14日(火) 湯山理事来局(会計監査)。
5月度総務会、予算委員会(東京ガーデンパレス)。
5月15日(水) 5月度理事会(東京ガーデンパレス)。
5月16日(木) 研修会(WEB)。
5月21日(火) 広報委員会(WEB)。
5月29日(水) 園部理事、東海林事務局長、大宮出張(日本病院薬剤師会関東ブロック第54回学術大会会場視察)。

令和6年6月度報告

- 6月 4日(火) 池上理事、東海林事務局長、鹿児島出張(83回九州山口薬学大会会場視察)。
6月 6日(木) 酒井会長、厚労科研・入江研究会会合出席(WEB)。
6月18日(火) 6月度総務会、総会運営会議、63回定時総会(東京ガーデンパレス)。
6月19日(水) 日本病院薬剤師会関東ブロック第54回学術大会打合せ(WEB)。

令和6年7月度報告

- 7月 3日(水) 日本薬学会第145年会打合せ(WEB)。
7月 3日(水) 薬科大学、病院薬剤部より調査研究への協力依頼。
7月11日(木) 調査研究への協力依頼の件、対象会員企業へ協力依頼配信。
7月16日(火) 日本薬学会事務局打合せ(WEB)。
7月17日(水) 7月度広報委員会(大阪)。
7月18日(木) 7月度総務会、理事会(WEB)。

編集後記

猛暑が続いています。この号が発刊されるころは落ち着いているといのですが、例年、晩夏から晩秋にかけて展示会シーズンです。連続して5つの展示会が開催されます。この時期は昔から天気が変わりやすいと言われており、天気に関しては様々な苦い経験を諸先輩方からうかがってきました。台風、地震、豪雨、噴火等々。しかもここ最近では異常気象のせ

いでしょうか、昔とは違った状況になってきています。進路が定まらない台風、突然の線状降水帯による集中豪雨、スコールのような突然の雷雨。それらが日本全国どこでも起こりうるから厄介です。自然が相手なのでそれらに遭遇してしまったときは仕方のないのですが、やはり展示会は好天に恵まれることを望みます。
(東海林)

オンラインリクエストBOX

日本薬科機器協会は会員企業と先生方との架け橋として、薬科機器分野に貢献してまいります。日ごろお使いの機器への疑問、要望、困っていること、こんなものがあたら…、こんなものが欲しい…など、ご要望をお寄せ下さい。スマホなどから右記のQRコードを読み取っていただきご記入いただけます。いただいたリクエストを会員企業にフィードバックし、製品開発に繋げてまいります。



薬科機器通信「やげん」9月号

発行：2024年9月10日
発行者：日本薬科機器協会 酒井 哲嗣
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会会長井記念館3F)
TEL(03)3407-8831 FAX(03)3407-9557
URL：http://www.nyk.gr.jp メール：info@nyk.gr.jp

 **日本薬科機器協会**
JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

編集協力：上野 敬人
編集/印刷：株式会社レイ・クリエーション



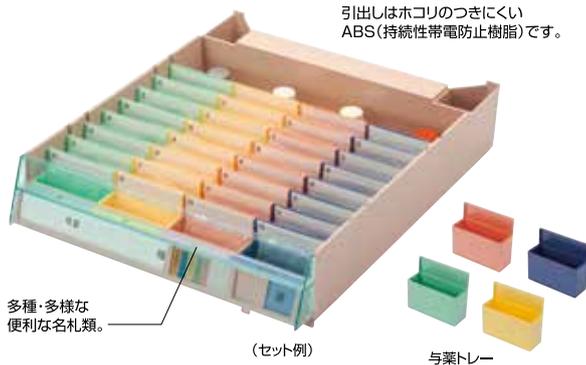
与薬カート

カセッターシステム・カートシリーズ



Medical Safety with SAKASE

- 幅が広い与薬引出しと与薬トレーで分包紙を正面向きに入れられるため、印字された情報が視認しやすいです。
- 1患者様、1引出しで、7日分、8日分、10日分の定時薬を朝・昼・夕・寝る前と分けて管理ができます。



セキュリティー・プライバシー保護対策として、シャッターカギ付きタイプもご用意しています。



カギが閉まっています。



カギが開いています。

ストッパーは移動時の引出しの飛び出しを防止。施錠も可能です。



カギが閉まっています。



カギが開いています。

Sakase
サカセ化学工業株式会社

<https://www.sakase.com/>

TAKAZONO

向き合う業務は「対物」から「対人」へ。
その第一歩は「自動調剤台」からはじまる。

自動調剤台

TAKAZONO *D-Shelf*

「TAKAZONO D-Shelf (タカゾノ ディーシェルフ)」は、薬局スタッフが快適に薬剤ピッキング作業ができることを目指した自動調剤台です。処方入力データの指示のもと、該当薬剤の収納ケースが自動で取出し口に運搬されるので、ケースから薬剤を取り出すだけで作業が完了します。



製品紹介動画は
こちらから→



効率的

薬剤を探す時間が省け、移動も不要



安全

薬剤の取り間違いを防ぎ、業務初心者でも使用可能



柔軟

省スペースで場所を選ばない

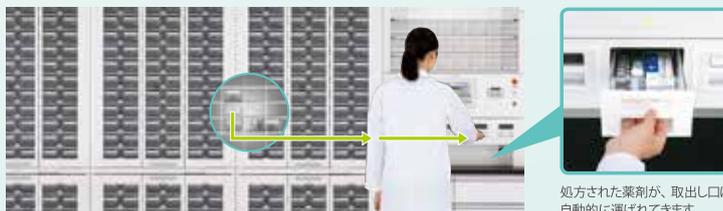
複数のピッキング作業を同時進行できるから
無駄な待機時間が不要になり、
作業がさらにスピーディに

待たせることなく、ずっと連続して作業を行える「定速払い出し」設計も「TAKAZONO D-Shelf」の特長の一つ。薬局スタッフの手に薬剤を運んでいる間^{※2}も、機械は次の患者さまの薬剤を選び、運ぶ準備を進めています。そのため、よりスピーディかつ能率的に、ピッキング作業を行います。

※1 <モニター結果より> 自動調剤台の搭載薬品だけでなく、調剤台の薬品配置も見直し、指示書運用に変更した結果。
※2 1ケース目が届くまで10~14秒程度。



導入後
ピッキング時間
約20%
短縮^{※1}



処方された薬剤が、取出し口に自動的に運ばれてきます。

新製品

初めての日から、スペシャリスト。

製品紹介動画は
こちらから→



計数調剤支援システム

N-Shelf

N-Shelfは、シェルフユニットとナビシステムを連携させることで、ピッキングの初心者や応援に入るスタッフ、どなたでも初日から簡単・スピーディ、そして正確にピッキング業務が行えます。もう、薬品名と保管場所を覚える必要はありません。

最短の動線を可視化して、指示書にプリント

扱う薬品の種類が多く入れ替わりが激しい調剤室でも、応援で入る方ももちろん、新人の方も初日から正確に、スピーディにピッキングができます。



シェルフユニット

N-Frame (エヌフレーム)

ナビシステム

N-Guide (エヌガイド)

指示書発行

処方箋をもとに必要な薬品をレセプトコンピューターに入力を行えば、指示書が自動的に発行されます。

指示書

指示書には「一方通行のピッキング」ができるように、取り揃え順に各薬品名と棚番地コード(収納場所)が印刷されます。



棚番地コード

株式会社 **タカゾノ**

〈URL〉 <https://www.takazono.co.jp>

営業本部 〒104-0054 東京都中央区勝どき3丁目12番1号 FOREFRONT TOWER 6階 TEL 03(3533)2130
営業所 札幌・釧路・旭川・青森・盛岡・仙台・秋田・郡山・北関東・宇都宮・前橋・さいたま・千葉・東京・多摩・横浜・新潟・金沢・長野・静岡・名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

東京本社 〒104-0054 東京都中央区勝どき3丁目12番1号 FOREFRONT TOWER 6階 TEL 03(3533)2110 (代)
大阪本社 〒571-0038 大阪府門真市柳田町4番17号 TEL 06(6903)2000 (代)